

～救命処置の流れ～

① 反応の確認

② 大声で叫び助けを呼ぶ
119 番通報・AED 依頼

③ 呼吸の確認

普段どおりの呼吸あり

気道確保
応援・救急隊を待つ
回復体位を考慮する

呼吸なし

④ 胸骨圧迫

- ・ 強く（成人は少なくとも 5 cm・小児は胸の厚さの 1/3）
- ・ 速く（少なくとも 100 回/分）
- ・ 絶え間なく（中断を最小にする）
- ・ 圧迫解除は胸がしっかり戻るまで

⑤ 人工呼吸

- ・ 人工呼吸ができないか、ためられる場合は胸骨圧迫のみ続ける

⑥ 心肺蘇生（胸骨圧迫 30 回＋人工呼吸 2 回）を繰り返す

⑦ AED 装着

- ・ 電源を入れる
- ・ 電極パッドを装着する

⑪ 繰り返し

⑧ 心電図の解析
電気ショックは必要か？

⑪ 繰り返し

必要あり

必要なし

⑨ 電気ショック 1 回

⑩ その後直ちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開

⑩ 直ちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開

救急隊に引き継ぐまで又は傷病者が目を開けたり、普段どおりの呼吸が出現するまで心肺蘇生を続ける